



心をふるわせるような本物との出会いを

校長 高橋 実

10年以上前の話ですが、横浜みなとみらいホールで行われていた「心の教育 ふれあいコンサート」の終演後、ある校長先生に話しかけられました。「1曲目が終わった時に、となりに座っていた児童が『校長先生、なんでだかわからないけれど、涙が出てきたの』と言うのです。『そうね、素晴らしいね。感動したのかな。』と言うと、『うん』とうなずいて、またポロリ。」そんな話をしてくれた校長先生の日も真っ赤に潤んでいたことをつい最近のように覚えています。

この児童は、生まれて初めて大編成のオーケストラの生演奏を聴き、今まで経験したことのない感動に心がふるえたのでしょう。悲しいわけでも、苦しいわけでもなく、「なんでだかわからない」涙を初めて経験したのかもしれませんが。そして、その校長先生も、児童がまさに心をふるわせた瞬間に立ち会い、音楽を受け止める豊かな感性に感動したのでしょう。

横浜みなとみらいホールの方にこの話をしたところ、「そうなんです、子どもは一瞬で変わります。その子にとって、一生に関わる大きな出来事だったかもしれません。」この話は、演奏している神奈川フィルハーモニー管弦楽団にも伝わり、何人かの団員からも「感動しました。」「励みになります。」「気合を入れて演奏しなければ。」との言葉をもらいました。

子どもたちには、音楽に限らず、一枚の絵、一冊の本、一つの言葉、一つの親切・・・この心が柔らかい時代に様々な素晴らしいものに出会ってほしいと願わずにはおられません。そして、この世には、心をふるわせる素晴らしいものがたくさんあるのだということをもっともっと知ってほしいと思います。

「心の教育 ふれあいコンサート」は、プロのオーケストラによる本格的な演奏を、世界に誇る横浜みなとみらいホールで子どもたちに体験してもらうために、横浜市教育委員会が平成10年より20年間以上にわたって開催しています。横浜市内の主として5年生全員が鑑賞する全国的にも珍しい、横浜の宝とも言える事業です。(コロナ禍で本年度は参加校数が制限されました)

文部科学大臣優秀教職員に選ばれました！

令和2年度の文部科学大臣優秀教職員に、本校の竹内昌子主幹教諭が選ばれ表彰されました。竹内先生は、昨年度、横浜市優秀教員として表彰されましたがそれに続く吉報でした。竹内先生は、本校の児童支援専任として、また特別支援教育コーディネーターとして本校になくしてはならない存在ですが、港北区の特別支援教育チームコーディネーターとしても活躍されています。竹内先生の今後の益々の活躍を期待するとともに、本校教職員が文部科学省の表彰を受けたことをみんなで喜び合いたいと思います。